

平成 28 年度 保育園の自己点検・自己評価について

高畑保育園

平成 20 年 3 月に告示された「保育所保育方針」の第 4 章 保育の計画及び評価に保育士等と保育所の自己評価並びにその公表が努力義務として位置付けられました。年間を通して、本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画書に生かしていくために、全職員を対象とした自己評価を元にして、下記のように、本園の自己評価を行っています。

[記入方法]

- ・ A,B,C,D の 4 段階評価とする。
- (該当する欄に○印をつける)
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述する。

[評価基準]

- A 達成できている
- B おおむね達成できている
- C 一部検討を要する
- D 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項 目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				・高畑保育園では、保育課程の中で、保育理念・方針・目標を揚げ、子どもの健やかな育ちを図って計画を立てている。 より具現化できる様、今後も検討していきたい。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・公園、神社に隣接し、豊まれた自然環境を生かした保育を大切にしたい。指導計画を作成している。各クラスでの評価・反省を基にして、意見を出し合い、更なる保育の改善に努めたい。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	○				・現行のままで適切である。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・保護者会役員会や、アンケートなどにある意見を取り入れながら、行事の見直しも行き、充実した内容となっている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経 営 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・ 運営組織、職務内容は明確に決め、職員それぞれ自分の仕事の役割に責任を持っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				・ 委員会を組織編制している。 ①環境、衛生 ②整備、安全 ③美化、園芸 ④音響、パソコン ⑤給食 ⑥研修のいずれかに職員は入り運営に関わる。今後は、発言の場をもっと増やしたい。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				・ 保育指針のねらい及び内容が達成できるような保育課程や保育計画を立てている。 ・ 年間、月、週、日案などが実際の子ども達の姿に合ったものになっているかを更に充実させていきたい。 ・ 食育に力を入れ、保育士と調理員が連携している。献立には、旬の食材を取り入れ、クッキング保育も行っている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				・ 園だより、クラスだより等で伝えている。 ・ 避難訓練（火災・消火・通報－毎月） （水難・地震・不審者一年1回ずつ） 交通安全指導は、朝の集まり等で実施。 ・ 保護者への緊急メール配信システムを導入しているため、市からの不審者情報もすぐに正確に伝えることができている。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
研 究 ・ 研 修	所 内 研 修 ・ 研 修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				・ 日々努力を重ねている。 ・ 適切に計画・運営している。 ・ 研究に対しての、より細分化した主題を立てていきたい。
		(2) 所内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
研 修	所 外 研 究 ・ 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態度の充実を図っているか。	○				・ 研修会、講習会などは、計画的に参加し、知識や技能の向上に努めている。 ・ 研修後に、園内で十分還元できるように、自己研鑽を重ねていきたい。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を訂正に取り扱っているか。	○				・個人情報の管理は適切に行っている。 入園時には、ホームページ等に写真の掲載について同意書をとっている。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・安全点検は、毎日実施している。 ・倉庫等、整理を定期的に行い、使いやすいように工夫している。 ・掲示は、保護者の目につく場所に設けて、活用している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように、整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・管理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・適切に処理している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				・小学校と連携し、一日体験入学など、交流の場を設けたり、保育園と小学校の連絡会も行っている。 ・老人ホーム慰問をし、お年寄りとのふれあいの場を大切にしている。 ・町内の年長児体育交流会を行い、他園との交流を深めている。 ・就学前の気になる子の情報交換を密にしている。今後、小学校入学後の授業参観に参加できたらと思う。
		(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、（乳）幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、保育園・小学校のなっているか。教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				・秋祭り、クリスマス会など、行事と一緒に楽しむ機会がある。 ・吟詠・日本舞踊のボランティア講師の方の指導は、子どもの情操教育にとっても効果的である。 ・校区の公民館運動会に進んで参加し、年長・年中児は遊戯を披露している。	
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○					
	(3) （乳）幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○					
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○					

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開 か れ た 保 育 所 づ く り	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。					<ul style="list-style-type: none"> ・子育てセンターは、実施していない。 ・地域に住む子ども・親子が遊ぶ場は、設定していない。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。					
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・クラス懇談会・個人懇談会を実施し、気軽に相談や話し合える場の設定をしている。 ・気になる子の対応としては、市の子育て支援課と連携をとり、療育センターの巡回指導を受け就学前教育にも力を入れている。
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育園だより・クラスだより・ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・施設の情報は、保育園だより・クラスだより・ホームページ等で発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価は、行っていない。 ・反映できる様、努力している。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			